

A-9 次の記述は、図1に示す回路について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

図1に示す回路は □ A □ 回路とも呼ばれ、入力端子に図2の(a)に示す幅  $T$  の方形波電圧を加えたとき、出力端子に現れる電圧波形は図2の □ B □ である。この回路と同様の出力波形が得られるのは、図3の □ C □ の回路である。ただし、 $t$  は時間を示し、各回路の時定数は  $T$  より十分小さいものとする。

とんがった  
まるい

	A	B	C
1	微分	(c)	(d)
2	微分	(b)	(d)
3	積分	(b)	(e)
4	積分	(c)	(e)
5	積分	(c)	(d)

過度現象  
抵抗が高い

